

コード	203010102
記入日	H25.6.4

課コード	119
課名	建築課
課長名	法村 栄三
担当者	松岡 貢

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	青方ふれあい公園排水事業
----------	--------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	203	施策名称	こころを癒す公園・広場・緑地の整備	項コード	5
基本事業コード	20301	基本事業名称	身近な公園整備	目コード	2
事務事業コード	2030101	事務事業名称	都市公園事業費	細目コード	82
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民		(対象指標1)	22,254人口H24.4.1現在			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・排水路整備 L=56.3m ・全体事業費 873千円	(平成24年度) ・排水溝整備 L=32.0m ・事業費 414千円	排水溝整備	56.3m	100%	実施済工事延長÷ 全体計画工事延長	平成24年度
		排水溝整備	32.0m	100%		平成24年度
		① (達成率分析)	計画どおり実施することができた。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
・街区公園であるふれあい公園は、通路については透水性舗装を採用しているが、広場からの土砂流入、草の侵食等により目詰まりし、透水性機能が劣化したため、施工業者による手直しで再舗装した。目詰まりの要因である広場からの土砂流入の抑止、排水経路の改良により、公園の環境向上を図るものである。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		公園の環境向上	-	-	-	平成24年度
		① (達成率分析)	目詰まりの要因である広場からの土砂流入の抑止、排水経路の改良により、公園の環境向上が図られた。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 23 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① m	56.3	56.3	24.3	32.0	32.0
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	2,273	2,260	1,146	1,127	1,114
直接事業費 A	千円	873	860	446	427	414
人件費 B	千円	1,400	1,400	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.2	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
財源内訳	その他	千円				
	一般財源	千円	2,273	2,260	1,146	1,127

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	憩い・ふれあいの場としての役割を果たす公園機能の保持・保全は必要である。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	2カ年継続の整備であるが、整備済みの区間においては期待以上の効果が現れている。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	最小限の人員、事業費にて最大の効果をあげている。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	住民の憩い、ふれあいの場としての役割を果たすよう、今後とも公園機能の充実・維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。